

# 鶴岡市朝日地域観光名刺 お申込書

— 鶴岡市の魅力を名刺で伝えてみませんか —

## 六十里越街道(ヨコ) 十王峠から望む月山

**A**

出羽の古道  
**六十里越街道**  
勝山への驛

山形県 鶴岡市 庄内太郎 Taro Shonai

T997-0000  
山形県鶴岡市 〇〇〇〇〇〇番〇〇号  
TEL 0235-00-0000 FAX 0235-00-0000  
abcd@efghijklmn.or.jp

オモテ面:カラー ¥3,100 ウラ面なし

ウラ面もカラー ¥3,900

ウラ面は白黒 ¥3,400

## かたくりの花(ヨコ)

**B**

東北有数の広さを誇る「下田沢かたくり園」(鶴岡市下田沢)

山形県 鶴岡市 庄内太郎 Taro Shonai

T997-0000 山形県鶴岡市 〇〇〇〇〇〇番〇〇号  
TEL 0235-00-0000 FAX 0235-00-0000  
abcd@efghijklmn.or.jp

オモテ面:カラー ¥3,100 ウラ面なし

ウラ面もカラー ¥3,900

ウラ面は白黒 ¥3,400

### 六十里越街道 ウラ面掲載内容

庄内地方と内陸地方を結ぶ「出羽の古道 六十里越街道」は千二百年前から開かれたと伝えられています。鶴岡から松根、十王峠、大綱、塞ノ神峠、田麦俣を経て大曲峠を越えて志津、本道寺、寒河江を通り山形に至る険しい山岳道でした。山岳信仰が盛んだった室町・江戸時代には湯殿山を目指して、東北、関東の各地から訪れる人たちが大変賑わったと言われています。

毎年5月～11月まで「六十里越街道トレッキング」を開催しています。

### かたくりの花 ウラ面掲載内容

かたくりの花は別名「春のはかない命」ともいわれ、北国に春の便りをもたらしてくれる花です。7年もの歳月をかけて発芽するかたくりは、わずか数日間という短い期間だけ花を咲かせます。下田沢かたくり園は清流にかかる吊り橋を渡り、花畑の中を散策することができます。見頃:4月下旬～5月上旬

## 六十里越街道(タテ)

**C**

出羽の古道  
**六十里越街道**  
勝山への驛

山形県 鶴岡市 庄内太郎 Taro Shonai

T997-0000  
山形県鶴岡市 〇〇〇〇〇〇番〇〇号  
TEL 0235-00-0000 FAX 0235-00-0000  
abcd@efghijklmn.or.jp

ウラ面は白黒 ¥3,400

## 大鳥池(タテ)

**D**

朝日連峰  
大鳥池(996m)・以東岳(1771.4m)

山形県 鶴岡市 庄内太郎 Taro Shonai

T997-0000  
山形県鶴岡市 〇〇〇〇〇〇番〇〇号  
TEL 0235-00-0000 FAX 0235-00-0000  
abcd@efghijklmn.or.jp

ウラ面は白黒 ¥3,400

## かたくりの花(タテ)

**E**

東北有数の広さを誇る「下田沢かたくり園」(鶴岡市下田沢)

山形県 鶴岡市 庄内太郎 Taro Shonai

T997-0000  
山形県鶴岡市 〇〇〇〇〇〇番〇〇号  
TEL 0235-00-0000 FAX 0235-00-0000  
abcd@efghijklmn.or.jp

ウラ面は白黒 ¥3,400

### 六十里越街道 ウラ面掲載内容

庄内地方と内陸地方を結ぶ「出羽の古道 六十里越街道」は千二百年前から開かれたと伝えられています。鶴岡から松根、十王峠、大綱、塞ノ神峠、田麦俣を経て大曲峠を越えて志津、本道寺、寒河江を通り山形に至る険しい山岳道でした。山岳信仰が盛んだった室町・江戸時代には湯殿山を目指して、東北、関東の各地から訪れる人たちが大変賑わったと言われています。

毎年5月～11月まで「六十里越街道トレッキング」を開催しています。

### 大鳥池・以東岳 ウラ面掲載内容

朝日連峰  
大鳥池(996m)・以東岳(1771.4m)

日本二百名山の以東岳からは、幻の巨大魚「タキタロウ」で有名な大鳥池を一望できます。平成29年に完成した以東岳避難小屋が登山者を温かく迎えます。

ウラ面写真は「以東岳避難小屋と大鳥池」です。

### かたくりの花 ウラ面掲載内容

かたくりの花は別名「春のはかない命」ともいわれ、北国に春の便りをもたらしてくれる花です。7年もの歳月をかけて発芽するかたくりは、わずか数日間という短い期間だけ花を咲かせます。下田沢かたくり園は清流にかかる吊り橋を渡り、花畑の中を散策することができます。見頃:4月下旬～5月上旬

## とちもち(ヨコ)

**F**

自然の風味を活かした手づくりのとちもち

山形県 鶴岡市 朝日産産業課 朝日花実 Hanami Asahi

T997-0492 山形県鶴岡市下名川字落合1番地  
TEL 0235-53-2111(代) FAX 0235-53-2119  
E-mail asahi@city.tsuruoka.yamagata.jp

ウラ面もカラー ¥3,900

ウラ面は白黒 ¥3,400

## 月山ワイン(タテ)

**G**

朝日産産業課 朝日花実 Hanami Asahi

T997-0492 山形県鶴岡市下名川字落合1番地  
TEL 0235-53-2111(代) FAX 0235-53-2119  
E-mail asahi@city.tsuruoka.yamagata.jp

ウラ面もカラー ¥3,900

ウラ面は白黒 ¥3,400

## 笹巻(タテ)

**H**

朝日産産業課 朝日花実 Hanami Asahi

T997-0492 山形県鶴岡市下名川字落合1番地  
TEL 0235-53-2111(代) FAX 0235-53-2119  
E-mail asahi@city.tsuruoka.yamagata.jp

ウラ面もカラー ¥3,900

ウラ面は白黒 ¥3,400

### とちもち ウラ面掲載内容

とちもちの里として有名な行沢(なめざわ)地区のお母さんたちが、栃の実拾いから加工まで手回ひまかけて作る「とちもち」。

栃の木は高さ30メートルに達し、春、枝先に白く大きな花を穂のようにつけて、秋になると栗褐色のつやのある栃の実がまします。行沢地区の広大な栃林から集めた栃の実は、ていねいに処理され、おいしい「とちもち」になります。添加物を一切使わない手づくりのとちもちをぜひ一度ご賞味ください。

### 月山ワイン ウラ面掲載内容

鶴岡市朝日地域は、月山を主峰とする出羽三山、朝日連峰に囲まれた山の幸に恵まれた山村地帯です。地元の人々や修験者は、広い山林原野に自生する山ぶどうを用いて山ぶどう酒をつくり、滋養強壮や疲労回復のために愛飲してきました。

地元の農協では、昭和47年から自生する山ぶどうを使った本格ワインの研究開発を進め、昭和54年に「月山ワイン」と命名し製造を始めました。現在は、白・赤・ロゼをはじめ様々な種類のワインを製造し販売を行っています。

### 笹巻 ウラ面掲載内容

「笹巻」は、もち米を笹の葉に包んで煮て作られるちまき的一种です。鶴岡の「笹巻」は、灰汁(あく)を利用して作る伝統的な食文化として受け継がれています。端午の節句の行事食として食されてきた「笹巻」は灰汁を使うことで、黄色くなり、プルンとした食感です。

鶴岡のソルフード「笹巻」を、ぜひ、ご賞味ください。

# 鶴岡市朝日地域観光名刺 お申込書

A～H 8種のパターンからお好みのデザインを選び、  
お電話かファックス、Eメール又は窓口に直接お申し込みください。

■お好みのデザインパターンを○で囲んでください。

**A · B · C · D · E · F · G · H**

ウラ面もカラー

ウラ面は白黒

ウラ面なし

料金 **¥3,900**

料金 **¥3,400**

料金 **¥3,100**

ケース

ケース

ケース

× 3,900 =

× 3,400 =

× 3,100 =

(※1ケース(100枚入)数×金額が料金)

(※1ケース(100枚入)数×金額が料金)

(※1ケース(100枚入)数×金額が料金)

■標記ご氏名

■氏名のフリガナ

■勤務先名称 (フリガナ)

■役職名

■標記ご住所 (フリガナ)

〒-

■標記お電話番号

■標記ファックス番号

■標記携帯電話番号

■E-mailアドレス

■ホームページアドレス

お申し込み・お問い合わせ先

**あさひむら観光協会**

(道の駅「月山」月山あさひ博物村内)

窓口での申し込み先

〒997-0403 山形県鶴岡市越中山字名平3-1

電話での申込み先

▶ 0235 (53) 3411

ファックス送信先

▶ 0235 (53) 2400

メール送信先

▶ argodia@citrus.ocn.ne.jp